

2020年3月6日

日本ストライカー、3年連続で「働きがいのある会社」ランキングのベストカンパニーに選出

日本ストライカー株式会社（以下、日本ストライカー）は、このたび「Great Place to Work® Institute Japan」が実施した2020年版『働きがいのある会社』ランキングの従業員100-999人部門において、3年連続でベストカンパニーに選出された。

日本ストライカーは「日本一働きたい会社」の実現を経営ビジョンとして宣言し、多様な取り組みを推進している。なかでも「人材」は会社の基盤となるバリュー(会社が重要視する価値)の一つに掲げており、2019年は以下の取り組みに注力した。

- ・リーダー育成プログラム

新入社員や若手社員の育成にとどまらず、次世代の経営リーダー育成を目的に独自に開発したプログラムなど、キャリアを通じて継続的な成長機会を社員に提供している。

- ・多様な働き方に対応する勤務制度

社員の提案をもとに、フレキシブルな働き方を実現する在宅勤務制度を導入し、フレックスタイム制度と併せて活用することで、多様な働き方を推進している。

今後も「日本一働きたい会社」の実現に向けた取り組みをさらに推進し、社員一人ひとりが高いモチベーションをもって、お客様とともに医療の向上に貢献するというミッションを遂行していく。

以上